

ふじのくに

ICT活用工事セミナー(1)

無料

主催
静岡県

3次元データ及び3次元測量機器をより身近なツールとして活用できる人材育成に向けて、3次元設計データ作成やTS（自動追尾式によるワンマン計測）を用いた出来形管理システム、小型ICTバックホウを使用し、実機による体験型講習を行います。



このセミナーでは、福井コンピュータ（株）

「EX-TREND武蔵」「FIELD-TERRACE」を使用します

日時

令和6年12月12日(木) 9:30～16:05（受付9:00）

場所

施工技術総合研究所 大会議室およびテストフィールド
（富士市大淵3154）

定員

25名程度（先着順）

お申込みはこちら



対象者

施工者（ICT活用工事に初めて携わる施工者）

申込み

右に示すQRコードあるいは下記のURLに示す
申込みフォームから申し込んでください。<https://forms.gle/Grs7wC7X9fU8TsBU8>

※申込受付期間：令和6年12月6日(金)17時まで



その他

本セミナーは継続学習制度(CPDS)の認定予定です。

※マイナンバーカードやCPDS技術者証など本人確認ができるものを持参してください。

セミナーの内容

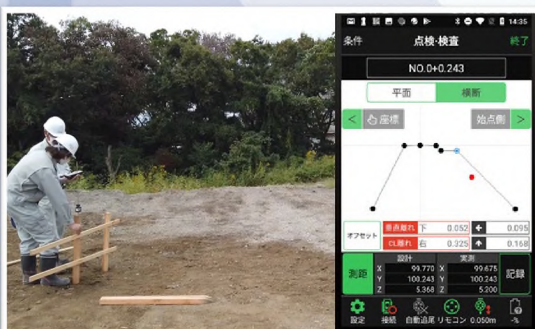
- ❑ 施工現場におけるICT活用のポイント（丁張作業軽減などの活用方法やデータ作成方法）
- ❑ 3次元設計データの作成体験（EXCELツール、市販パッケージソフト）
- ❑ 3次元データを活用した位置出し・丁張設置体験
- ❑ 3次元データを活用した出来形管理体験
- ❑ 3次元データを活用したICTバックホウによる施工体験

※実習イメージ

座学



TSを用いた位置だし・丁張体験・出来形管理



小型ICTバックホウ

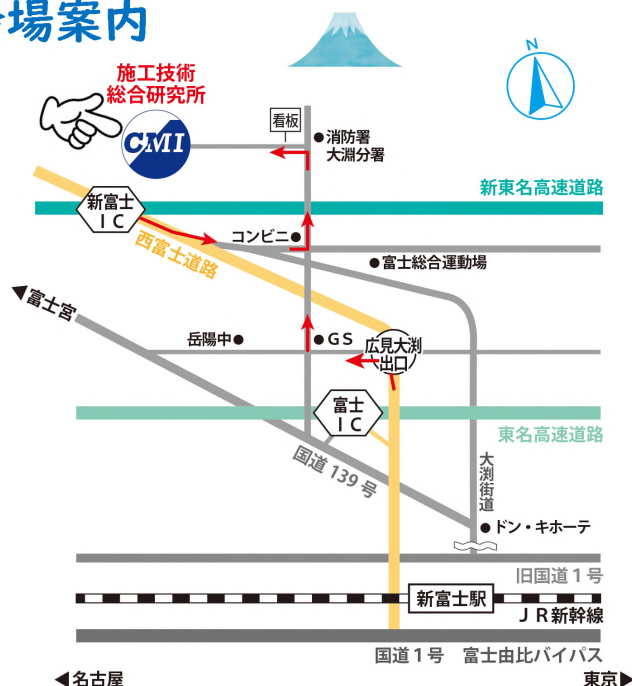


※今回、使用する3次元ソフトおよび計測アプリは、福井コンピュータ（株）の「EX-TREND武蔵」、「FIELD-TERRACE」です

講習会スケジュール及び内容（予定）

時 間	項 目	内 容
9:00	受付開始	
9:30-9:45 (15分)	【座学】 静岡県におけるICT活用	静岡県のICT活用の取り組み内容を説明します
9:45-10:35 (50分)	【座学】 施工現場におけるICT活用のポイント（活用方法やデータ作成方法）と丁張作業軽減手順の説明	簡単な3次元データの作成方法や、小規模工事で活用できるICT技術を紹介します 丁張作業軽減手順を説明します。
10:35-10:45	～休憩～	
10:45-11:05 (20分)	【実習】 3次元設計データの作成実習（1）	EXCELツールを使った3次元設計データ作成体験
11:05-12:00 (55分)	【実習】 3次元設計データの作成実習（2）	EX-TREND武蔵を使った3次元設計データ作成体験
12:00-13:00	～休憩～	
13:00-13:15 (15分)	3次元設計データの現場端末への取り込み	3次元設計データを現場端末へ取り込む方法を説明します。
13:15-13:30	～移動～	
13:30-15:45 (135分)	【実習】 3次元データの活用実習（1）	TSを用いた位置出しからの丁張り
	【実習】 3次元データの活用実習（2）	TSを用いた出来形管理（TSの使い方含む）
	【実習】 3次元データの活用実習（3）	小型ICTバックホウ体験
15:45-16:00	～移動～	
16:00-16:05 (5分)	アンケート記入	

会場案内



一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所

【住所】

〒417-0801 富士市大淵3154

【備考】

駐車場完備。

●JR新幹線

新富士駅下車、タクシー20分（約8km）

●自動車

東名高速道路 富士ICより**西富士道路**に入り、約400m北進して「**広見・大淵**」出口へ。出口信号を左折し、GSの信号を右折して約2km北進し、消防署手前を左折する。

新東名高速道路 新富士ICより御殿場・裾野方面に入り約1km東へ直進し、ミニストップのある「**総合運動公園入口**」の信号を左折し、消防署手前を左折する。

問い合わせ先

静岡県 交通基盤部 政策管理局 建設政策課 未来まちづくり室

TEL：054-221-2497

E-mail：mirai@pref.shizuoka.lg.jp